

生活指導だより

平成25年10月10日
練馬区立大泉北中学校

生徒会役員選挙

現生徒会役員会の任期満了に伴い、新生徒会役員会のための選挙が行われます。2年生から5名、1年生から3名が立候補しました。大北中のすばらしいところの一つに、生徒が自主的に取り組むということがあります。これは、行事など実行委員会活動だけでなく、普段から、生徒会役員会が中心になって、委員会活動など行っているからだと思います。委員会活動は、やる事が決まっているため、どうしてもマンネリ化してしまいがちです。しかし、大北中では、委員一人一人が責任を十分に感じて取り組んでいるので、活気がある活動となっています。生徒会役員会の責任は重大です。今まで、先輩たちが創り上げてきた伝統を受け継ぎ、さらなる高みを目指しましょう。

いじめアンケートの実施

9月に、いじめ調査アンケートを実施しました。臨海学校（1年）・部活動・林間学校・期末考査・合唱コンクールへの取り組みなどを経験して、7月までの友だち関係とは違った関係も出てくる時期です。日々生活していると色々なことがあり、感じ方も人によってずいぶんと違います。そういう中で、誰もが楽しく、誰もががんばることを一所懸命にできる大北中でありたいと願っています。保護者の皆様・地域の方々からも情報をいただき、生徒の充実した生活を保障していきたいと考えています。

いじめに関して、分かりやすい文章がありましたので紹介します。何号かに渡り掲載していきます。10月号では、いじめの始まりについてです。また、ここで紹介するのは一つの考え方なので、こうでなければならないとか、これがすべてと言うことではありません。

ターゲット選び

いじめっ子は、まずいじめる人をじっくりと選びます。小学校・中学校に入学した日から、いきなりいじめをする人はいません。だれをターゲットにできるか分からないからです。

ターゲットにできる人というのは、もし、いじめたとしても、まわりの人が「まあ、あいつならいじめられてもしょうがないかあ」と思いそうな人です。まわりの人が、「いじめられている人が悪い」と思いそうな人です。いじめっ子は、絶対に自分が”ひどいやつ”と思われないようにします。外国の調査では、いじめっ子は意外にもクラスの人気者で、好かれていることが分かっています。いじめを楽しむようなひどい人は、ふつう嫌われます。でも、人気者です。ということは、それだけ、「いい人だ」と思わせるのが、うまいということです。「こいつなら、”いじめてもかまわない”と、みんなを説得できる！」と思った人をターゲットにします。

にたよるな性格のAくん、Bくん



合唱コンクール

大北中の誇る行事である合唱コンクールが、今年も練馬文化センターで行われました。9月の期末テスト以降は、毎朝、クラスの朝練習があり、校内に歌声が響き渡っていました。実行委員会も毎日遅くまで残り、準備をしていました。歌の得意な人ばかりでなく苦手な人も多くいたと思いますが、自分にできることを一所懸命にやることで、クラスの和が強固になり、よりよい人間関係に結びついていきます。合唱コンクール以降、3年生は進路実現に向け、2年生は大北中の中心として自信を深め、1年生は先輩たちの姿を胸に刻み次のステップに挑戦していきます。



校外学習

10月22日(火)に1年生が、翌23日(水)に2年生が校外学習を行います。1年生は、川越を調べ学習のテーマとして、大泉学園駅から班行動を開始します。川越の歴史的建造物や名所・旧跡などを調べます。

2年生は、行動範囲を都内に広げ、平和をテーマに調べ学習を進めます。第五福竜丸や江戸東京博物館などで自分のテーマを追究します。こちらも大泉学園から班行動となります。1年生・2年生ともに班行動ということで、社会の中に出ていき、ルール・マナーの学習もします。



道徳授業地区公開講座

人間関係の難しさや、ルール・マナーなどの規範意識の低下などが、社会問題にもなり道徳教育の必要性が注目されています。大北中では、各学年でテーマを統一して授業を行います。生徒がテーマについて考え、今後の生活に生かしていけるようにしていきます。

私たちの生活は「日々道徳」と言われるくらい様々なことがあります。先日の横浜線での踏切救助も、私たちの考え方や行動に大きな影響を与えました。普段から思いやりの心を大切にして、いざという時に行動力のある人間となって欲しいと願っています。



東京都スポーツ推進月間

10月は東京都のスポーツ推進月間です。大北中では、昼休みを活用して縄跳びに取り組んでいます。縄跳びの跳び方は一人で飛ぶ短縄とグループで跳ぶダブルダッチです。ダブルダッチでは「D-1グランプリ」として1分間に何回跳ぶことができるか競う競技会も実施します。また、例月の積み立て式体力作りに、ランニングで東京を出発して東海道をどこまで走れるかの距離を記録できるようにしました。2020年には、オリンピック・パラリンピックが東京で行われることが決定し、スポーツに注目が集まっています。大北中でも引き続き健康増進・体力向上に取り組んでいきます。



☆学校へのご意見などございましたらお願いします。☆ (切り取ってご使用ください。)